

第5回 鯖江警察署協議会

開催日時	令和7年3月4日（火）午後4時00分から
開催場所	鯖江警察署 講堂
出席者	鯖江警察署協議会委員 5名 鯖江警察署員署長以下 10名
協議会の概要	
1 議事概要 (1) 令和6年度協議会提言に対する取組状況 (2) 令和7年度協議会に対する検討事項 (3) 速度取締指針等 2 意見・質疑及び応答 ○ 委員： 特殊詐欺防止対策の一環として、自宅の固定電話を解約したが、特殊詐欺関係の架電は固定電話と携帯電話ではどちらが多いのか。 ● 警察： どちらが多いとは言い切れないため、固定電話と携帯電話の両方の特殊詐欺防止対策をしているところである。 当署管内でも、国税局職員を騙った多額の特殊詐欺被害が発生したことから、非常に危機感を感じている。 今後も継続した特殊詐欺防止対策をすすめていく。 ○ 委員： 「認知症高齢者見守りシール」の概要が知りたい。 ● 警察： この制度は鯖江市を含め各自治体が行っている取組みで、クラウドサーバーを使った伝言板を利用するシステムである。登録時に、発見通知メールアドレスなどの情報を載せたQRコード入りのシールが配布される。 同シールを高齢者の着衣等に貼っておくことで、万が一、行方不明になった場合、発見者がこのシールのQRコードを読み込めば、家族や鯖江警察署、自治体等に瞬時に発見通知メールが届くというものである。 ○ 委員： 町内から道理管理者に対して、防犯カメラの設置要望を出したが、道路上に設置する必要性を問われ、許可が下りるまでに時間を要した。 ● 警察： 警察とすれば、プライバシー保護に配慮する必要があるが、防犯カメラの設置台数が増えれば非常に有難い ○ 委員： 町内でも防犯カメラ設置の必要性を感じている。特に若い世代は子供を守るために防犯カメラの必要性を訴えている。 ○ 委員： 災害等における施設に関する協定の締結内容を教示願いたい。 ● 警察： 災害により庁舎機能が喪失した場合、鯖江・丹生消防組合の管理する「消防防災拠点施設」を警察の災害対応の拠点として利用する協定の締結を予定している。 有事の際は、鯖江警察署の災害本部が入ることで、鯖江市の災害対策本部と連携しやすくなる。	